

【Gultha Goldentongue】

説明

解説

■神殿

嵐の神殿、小神

■称号、職能

放浪者、黄金の舌、交易商の神。

■概略

イサリーズの三男で放浪を好む。旅の途中、互いの力を誇って争う神々の間を取り持ち、その力を交換させることで平和と理解をもたらした。それによって利益を得たグルサは交易の神となった。グルサはステッドに暮らすハースト、街に住むガーゼーンの2人の兄弟の間を行き来している。また新たな知識や交易品を開拓するため異国を旅することもある。

組織

■下位カルト

なし。

■相、カルト

イサリーズの下位カルト。

■好まれる神友

いる？

業績

- ・（その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう）

近親

■両親

父親はイサリーズ。

■兄弟姉妹

同父兄弟に青銅の舌のハースト、白銀の舌のガーゼーンがいる。

神知者分類法

（ルーンクエスト時代の所持ルーンを書こう）

参考文献

- ・『グローランサ神名録』 p.-
- ・『ゆりかご河』 p.-

- 『Storm Tribe』 p.116-117